

第 7 次豊山町行政改革大綱（案）の新旧対照表（追加：13 ページ）

新	旧
<p><b>5 実施計画</b> 「4 行政改革の進め方」で掲げた 10 個の改革項目の具体的な実施計画は、以下のとおりです。</p> <p><b>(1) 組織・人事マネジメントの強化</b> 【改革項目①】組織のパフォーマンスの向上</p> <p>■<b>時代に即した人材確保</b> ・今後、人口減少が加速することにより、若年労働力が不足し、人材の獲得競争が激しさを増すことが想定されます。そのような中で、複雑・多様化する行政課題に対応するうえで、町政を支える優秀な人材の確保が急務であることから、時代に即した職員採用試験を実施します。</p> <p>■<b>人事制度改革</b> ・初任給水準の引き上げや昇給・昇格基準の見直し、職務職責に応じた給与体系等を検討し、時代に即した人事制度へ変更します。</p> <p>■<b>適材適所への人員配置</b> ・各課からのヒアリング等を通じて適切な人員数を明確化するとともに、職務経験や個性に応じた人事異動の実施に努めます。また、能力や適性に応じた積極的な登用を進めます。</p> <p>■<b>組織見直し</b> ・多様化する行政ニーズや行政課題に対応するため、組織体制の検証を行い、必要に応じて柔軟に組織の見直しを実施します。</p> <p>■<b>専門職の活用</b> ・高度化する行政需要に対応するため、専門的な知識や技能を持つ職員を必要に応じて採用・配置します。</p> <p>【改革項目②】職員が力を発揮できる環境づくりの推進</p> <p>■<b>人事評価制度の適正な運用</b> ・人事評価制度を適正に運用するとともに、職員が向上心や目標を持って仕事や能力開発に取り組むことができるよう必要に応じて運用の見直しを実施します。</p> <p>■<b>研修の充実</b> ・職員の有している可能性・能力を最大限に引き出すことを目指し、職員の育成・能力開発に重点を置いた研修を役職や在職年数等に応じて実施</p>	<p><b>5 実施計画</b> 「4 行政改革の進め方」で掲げた 10 個の改革項目の具体的な実施計画は、以下のとおりです。</p> <p><b>(1) 組織・人事マネジメントの強化</b> 【改革項目①】組織のパフォーマンスの向上</p> <p>■<b>人材確保</b> ・今後、人口減少が加速することにより、若年労働力が不足し、人材の獲得競争が激しさを増すことが想定されます。そのような中で、複雑・多様化する行政課題に対応するうえで、町政を支える優秀な人材の確保が急務であることから、時代に即した職員採用試験を実施します。</p> <p>■<b>人事制度改革</b> ・初任給水準の引き上げや昇給・昇格基準の見直し、職務職責に応じた給与体系等を検討し、時代に即した人事制度へ変更します。</p> <p>■<b>適材適所への人員配置</b> ・各課からのヒアリング等を通じて適切な人員数を明確化するとともに、職務経験や個性に応じた人事異動の実施に努めます。また、能力や適性に応じた積極的な登用を進めます。</p> <p>■<b>組織見直し</b> ・多様化する行政ニーズや行政課題に対応するため、組織体制の検証を行い、必要に応じて柔軟に組織の見直しを実施します。</p> <p>■<b>専門職の活用</b> ・高度化する行政需要に対応するため、専門的な知識や技能を持つ職員を必要に応じて採用・配置します。</p> <p>【改革項目②】職員が力を発揮できる環境づくりの推進</p> <p>■<b>人事評価制度の適正な運用</b> ・人事評価制度を適正に運用するとともに、職員が向上心や目標を持って仕事や能力開発に取り組むことができるよう必要に応じて運用の見直しを実施します。</p> <p>■<b>研修の充実</b> ・職員の有している可能性・能力を最大限に引き出すことを目指し、職員の育成・能力開発に重点を置いた研修を役職や在職年数等に応じて実施</p>
13	13

## 第7次豊山町行政改革大綱（案）の新旧対照表（15ページ）

新	旧
<p>■ <u>多様な働き方の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員一人ひとりが能力を発揮し、希望に応じた多様で柔軟な働き方を一層推進します。</li> <li>・職員が健康を維持し、安定して能力を発揮できるよう勤務間インターバル制度の導入を検討します。</li> </ul> <p>■ <u>仕事と育児・介護の両立支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての職員が最大限の能力を発揮できるような環境整備を進めるために、両立支援制度の意義や目的の周知等を積極的に行い、管理職職員や同僚職員の意識改革、ワーク・ライフ・バランスの一層の向上を図ります。</li> </ul> <p>■ <u>ハラスメント防止対策の徹底</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ハラスメントが発生しないゼロ・ハラスメント職場の実現に向け、管理職を始めとする全職員に対する研修や啓発を図ります。</li> </ul> <p>■ <u>メンタルヘルス対策の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の心の健康を維持するため、定期的にストレスチェックを実施します。また、職員が自ら予防対処を行うセルフケアと管理監督職員が部下の相談対応を行うラインケアの充実や強化に向けた取組を推進します。</li> </ul> <p><b>(2) 業務の見直しと効率化</b>  <b>【改革項目④】DX・フロントヤード改革(窓口業務の改善等)の推進</b></p> <p>■ <u>スマート窓口の導入</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民サービスを効率的・効果的に提供するとともに利便性を向上させるため、「行かない、書かない、待たない」窓口を導入します。</li> </ul> <p>■ <u>DXの推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務効率化のためBPR<sup>6</sup>等により業務手順を見直し、全庁的なDXの展開を推進します。</li> <li>・デジタル技術を活用し業務の効率化と高度化の両立を図ります。</li> </ul> <p>■ <u>ICT<sup>7</sup>の活用</u></p>	<p>■ <u>多様な働き方の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員一人ひとりが能力を発揮し、希望に応じた多様で柔軟な働き方を一層推進します。</li> <li>・職員が健康を維持し、安定して能力を発揮できるよう勤務間インターバル制度の導入を検討します。</li> </ul> <p>■ <u>仕事と育児・介護の両立支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての職員が最大限の能力を発揮できるような環境整備を進めるために、両立支援制度の意義や目的の周知等を積極的に行い、管理職職員や同僚職員の意識改革、ワーク・ライフ・バランスの一層の向上を図ります。</li> </ul> <p>■ <u>ハラスメント防止対策の徹底</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ハラスメントが発生しないゼロ・ハラスメント職場の実現に向け、管理職を始めとする全職員に対する研修や啓発を図ります。</li> </ul> <p>■ <u>メンタルヘルス対策</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の心の健康を維持するため、定期的にストレスチェックを実施します。また、職員が自ら予防対処を行うセルフケアと管理監督職員が部下の相談対応を行うラインケアの充実や強化に向けた取組を推進します。</li> </ul> <p><b>(2) 業務の見直しと効率化</b>  <b>【改革項目④】DX・フロントヤード改革(窓口業務の改善等)の推進</b></p> <p>■ <u>スマート窓口の導入</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民サービスを効率的・効果的に提供するとともに利便性を向上させるため、「行かない、書かない、待たない」窓口を導入します。</li> </ul> <p>■ <u>DXの推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務効率化のためBPR<sup>6</sup>等により業務手順を見直し、全庁的なDXの展開を推進します。</li> <li>・デジタル技術を活用し業務の効率化と高度化の両立を図ります。</li> </ul> <p>■ <u>ICT<sup>7</sup>の活用</u></p>
<p><small>6 Business Process Re-engineering の略。「業務改革」を意味し、組織の目標達成のために、業務フローや組織、情報システムを根本から見直し、再構築すること。</small></p> <p><small>7 Information and Communication Technology の略。「情報通信技術」を意味し、コンピューターとネットワークを連携させて情報を収集・処理・共有・発信する技術全般のことを指す。</small></p> <p style="text-align: center;">15</p>	<p><small>6 Business Process Re-engineering の略。「業務改革」を意味し、組織の目標達成のために、業務フローや組織、情報システムを根本から見直し、再構築すること。</small></p> <p><small>7 Information and Communication Technology の略。「情報通信技術」を意味し、コンピューターとネットワークを連携させて情報を収集・処理・共有・発信する技術全般のことを指す。</small></p> <p style="text-align: center;">15</p>

第7次豊山町行政改革大綱（案）の新旧対照表（追加：19ページ）

新			旧		
<b>6 進捗管理指標</b> <b>(1) 組織・人事マネジメントの強化</b>			<b>6 進捗管理指標</b> <b>(1) 組織・人事マネジメントの強化</b>		
指標	現 状	期間内各年度目標	指標	現 状	R 8 年度目標
【改革項目①】組織パフォーマンスの向上 職員採用試験（事務職）申込者数	33名 (R7年度)	50名以上	【改革項目①】組織パフォーマンスの向上 職員採用試験（事務職）申込者数	33名 (R7年度)	50名以上
【改革項目②】職員が力を発揮できる環境づくりの推進 町独自研修開催件数	9件 (R6年度)	12件	【改革項目②】職員が力を発揮できる環境づくりの推進 町独自研修開催件数	9件 (R6年度)	12件
【改革項目②】職員が力を発揮できる環境づくりの推進 入庁から10年目までの異動回数（3回）達成率	—	100%	【改革項目②】職員が力を発揮できる環境づくりの推進 入庁から10年目までの異動回数（3回）達成率	—	100%
【改革項目②】職員が力を発揮できる環境づくりの推進 民間企業との人材交流実施回数	—	1回	【改革項目②】職員が力を発揮できる環境づくりの推進 民間企業との人材交流実施回数	—	1回
【改革項目③】ワーク・ライフ・バランスの推進 年次有給休暇平均取得日数（1人あたり・年間）	13.9日 (R6年度)	15日	【改革項目③】ワーク・ライフ・バランスの推進 年次有給休暇平均取得日数（1人あたり・年間）	13.9日 (R6年度)	15日
【改革項目③】ワーク・ライフ・バランスの推進 時間外勤務平均時間数（1人あたり・年間）	145.8時間 (R6年度)	100時間	【改革項目③】ワーク・ライフ・バランスの推進 時間外勤務平均時間数（1人あたり・年間）	145.8時間 (R6年度)	100時間
【改革項目③】ワーク・ライフ・バランスの推進 育児休業取得者数（対象者に対する取得率）	87.5% (R6年度)	100%	【改革項目③】ワーク・ライフ・バランスの推進 育児休業取得者数（対象者に対する取得率）	87.5% (R6年度)	100%
【改革項目③】ワーク・ライフ・バランスの推進 ストレスチェック結果における高ストレス者数	36名 (R7年度)	0名	【改革項目③】ワーク・ライフ・バランスの推進 ストレスチェック結果における高ストレス者数	36名 (R7年度)	0名
<b>(2) 業務の見直しと効率化</b>			<b>(2) 業務の見直しと効率化</b>		
指標	現 状	期間内各年度目標	指標	現 状	R 8 年度目標
【改革項目④】DX・フロントヤード改革の推進 業務のDX化実施件数	—	1件	【改革項目④】DX・フロントヤード改革の推進 業務のDX化実施件数	—	1件
【改革項目⑤】業務分担等の見直し 業務の新たな民間委託件数	—	1件	【改革項目⑤】業務分担等の見直し 業務の新たな民間委託件数	—	1件
19			19		

第7次豊山町行政改革大綱（案）の新旧対照表（20ページ）

新			旧																																																																				
<table border="1"> <tr> <td>【改革項目⑥】地域協働の推進</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自治会加入率</td> <td>—</td> <td>前年度より向上</td> </tr> </table>			【改革項目⑥】地域協働の推進			自治会加入率	—	前年度より向上	<table border="1"> <tr> <td>【改革項目⑥】地域協働の推進</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自治会加入率</td> <td>—</td> <td>前年度より向上</td> </tr> </table>			【改革項目⑥】地域協働の推進			自治会加入率	—	前年度より向上																																																						
【改革項目⑥】地域協働の推進																																																																							
自治会加入率	—	前年度より向上																																																																					
【改革項目⑥】地域協働の推進																																																																							
自治会加入率	—	前年度より向上																																																																					
<p>(3) 財政健全化</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>現 状</th> <th>期間内各年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>87.5% (R6年度)</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>町税等の収納率向上</td> <td>—</td> <td>前年度より向上</td> </tr> <tr> <td>【改革項目⑧】町有財産の有効活用</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>公共施設の在り方の見直し件数</td> <td>—</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>【改革項目⑨】新たな財源の創出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ふるさと寄附制度の健全化 (寄附受入額ないしふるさと納税による町税の流出とのバランス、各種事務経費)</td> <td>13,526,000円 (R6年度受入額)</td> <td>赤字解消</td> </tr> <tr> <td>【改革項目⑩】コスト意識の徹底</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受益者負担の見直し件数</td> <td>—</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table>			指 標	現 状	期間内各年度目標	【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善			経常収支比率	87.5% (R6年度)	85%	【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善			町税等の収納率向上	—	前年度より向上	【改革項目⑧】町有財産の有効活用			公共施設の在り方の見直し件数	—	1件	【改革項目⑨】新たな財源の創出			ふるさと寄附制度の健全化 (寄附受入額ないしふるさと納税による町税の流出とのバランス、各種事務経費)	13,526,000円 (R6年度受入額)	赤字解消	【改革項目⑩】コスト意識の徹底			受益者負担の見直し件数	—	1件	<p>(3) 財政健全化</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>現 状</th> <th>R8年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>87.5% (R6年度)</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>町税等の収納率向上</td> <td>—</td> <td>前年度より向上</td> </tr> <tr> <td>【改革項目⑧】町有財産の有効活用</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>公共施設の在り方の見直し件数</td> <td>—</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>【改革項目⑨】新たな財源の創出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ふるさと寄附の受入額</td> <td>13,526,000円 (R6年度)</td> <td>赤字解消</td> </tr> <tr> <td>【改革項目⑩】コスト意識の徹底</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受益者負担の見直し件数</td> <td>—</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table>			指 標	現 状	R8年度目標	【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善			経常収支比率	87.5% (R6年度)	85%	【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善			町税等の収納率向上	—	前年度より向上	【改革項目⑧】町有財産の有効活用			公共施設の在り方の見直し件数	—	1件	【改革項目⑨】新たな財源の創出			ふるさと寄附の受入額	13,526,000円 (R6年度)	赤字解消	【改革項目⑩】コスト意識の徹底			受益者負担の見直し件数	—	1件
指 標	現 状	期間内各年度目標																																																																					
【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善																																																																							
経常収支比率	87.5% (R6年度)	85%																																																																					
【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善																																																																							
町税等の収納率向上	—	前年度より向上																																																																					
【改革項目⑧】町有財産の有効活用																																																																							
公共施設の在り方の見直し件数	—	1件																																																																					
【改革項目⑨】新たな財源の創出																																																																							
ふるさと寄附制度の健全化 (寄附受入額ないしふるさと納税による町税の流出とのバランス、各種事務経費)	13,526,000円 (R6年度受入額)	赤字解消																																																																					
【改革項目⑩】コスト意識の徹底																																																																							
受益者負担の見直し件数	—	1件																																																																					
指 標	現 状	R8年度目標																																																																					
【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善																																																																							
経常収支比率	87.5% (R6年度)	85%																																																																					
【改革項目⑦】財政状況の硬直化改善																																																																							
町税等の収納率向上	—	前年度より向上																																																																					
【改革項目⑧】町有財産の有効活用																																																																							
公共施設の在り方の見直し件数	—	1件																																																																					
【改革項目⑨】新たな財源の創出																																																																							
ふるさと寄附の受入額	13,526,000円 (R6年度)	赤字解消																																																																					
【改革項目⑩】コスト意識の徹底																																																																							
受益者負担の見直し件数	—	1件																																																																					
20			20																																																																				